

サブカル

創作講座

～その道のプロに聞く～

会場 神奈川工科大学 K1号館 12階 メディアホール



漫画原作者、
監督、脚本家、
プロデューサー
梶 研吾

『子連れ狼』等の原作で知られる劇画界の重鎮、小池一夫主宰の劇画村塾第4期生を経て、漫画原作者としてデビュー。

漫画原作作品に『交通事故鑑定人・環倫一郎』『“殺医”ドクター蘭丸』『宇強の天空』『弁護士・綾小路春彦』『烈王』他多数。『そば屋幻庵』は、累計発行部数200万部を超えてロングランヒット中。

映像の仕事も兼任し、脚本作品に『ウルトラマンコスモス』『牙狼-GARO』『ウルヴァリン』『アイアンマン:ライズ・オブ・テクノヴォア』『黒塚-KUROZUKA』他。

監督作品に『ウルトラマンマックス』『ULTRA SEVEN X』『ウルトラマンメビウス』『大怪獣バトルNEO』『ウルトラマンギンガ』『ハッカル』『執事喫茶にお帰りなさいませ』『ゲキ×シネ 覇権城の七人』他。

プロデューサー等として関わった作品に『渋谷怪談』『修羅雪姫』『エコエコアザラクIII Misa The Dark Angel』『PUPS』『バース・アイ』『うずまき』他がある。

日本映画監督協会、日本シナリオ作家協会、日本漫画家協会、神奈川工科大学情報学部情報メディア学科特任教授。

6/18 (水)

13:40～15:20

アクションと演技

ゲストスピーカー 俳優 **島津 健太郎氏**



主な
内容

アクションとは何か? 演技とは何か? そして、その二つを繋ぐものは何か? 映画やドラマのみならずにもーションキャプチャー等においてもアクションと演技は重要不可欠な要素です。双方において豊富なキャリアを誇る俳優の島津健太郎さんに、撮影現場ならではのリアルなお話をうかがいます。

●プロフィール:16才で地元大阪のアクションチームに入所。関西で活動後29才で上京。そこから映画、TV、Vシネマ、モーションキャプチャー等、幅広いジャンルの作品に出演し、地道にキャリアを積み重ね個性的な役柄で活動中。

●参加作品:『新幹線大爆破』『ゴールデンカムイ』『キングダム2』『シン・ウルトラマン』WOWOW『TOKYO VICEシリーズ』『アンフェア』『獣電戦隊キョウリュウジャー』『川谷雄一～日本統一外伝～』『バイオハザード』『戦国BASARAシリーズ』『鉄拳』など。

申し込み

お申し込みはQRコードより先着順での受付となります。
所定人数に達しましたら受付は終了となりますので
ご注意ください。

定員
20名
(先着順)



お申し込みはこちら

参加費
無料

※会場には駐車場はありません。近隣のコインパーキングまたは公共交通機関をご利用ください。

お問い合わせ



地域連携・貢献センター

TEL 046-291-3212

(平日10:00～17:00)

〒243-0292 神奈川県厚木市下荻野1030 <https://kait.jp/cp.kanagawa-it.ac.jp/coc/>

協力



紀伊國屋書店